【Ｒ１８】ノベル　　サンプル

『教育実習生・早乙若菜の失敗談』

～モアレ検査で大失敗してしまいました～

女のコの体験談風短編集　　作：七条右京

【主な登場人物】

・早乙若菜（さおとめわかな）：教育実習生

・花城大輝（はなしろだいき）：男子生徒

早乙若菜と申します。

私はこの春、教育実習生として実習に行った学校で、とんでもない失敗をしてしまいました。

その時のお話です。

☺

私は、２年１組で実習をする事になりました。

先ずは、実習初日のホームルームでの自己紹介の様子。

指導の担任の女教師：

「今日から３週間、このクラスで実習をする事になった早乙若菜先生よ」

「みんな、優しくして、困らせるんじゃないわよ」

早乙若菜：

「早乙若菜です」

「３週間、よろしくお願いします」

花城大輝：

「早乙先生、もの凄く可愛いです」

「ボク、ファンになっちゃいました」

「ファンになってもいいですか？」

「若菜ちゃんって、呼んでもいいですか？」

若菜：

「あっ、それは、その～」

指導の担任の女教師：

「花城君、早乙先生、困ってるじゃないの」

若菜：

「あっ、別に、大丈夫です」

大輝：

「それじゃぁ、ファンになってもいいんだね？」

「若菜ちゃんって、呼んでもいいんだね？」

若菜：

「あっ、はい」

大輝：

「それじゃぁ宜しくね、若菜ちゃん」

大輝の隣の席の女子：

「ちょっとなによ」

「若菜ちゃんって、鼻の下長くして」

大輝：

「だって、若菜ちゃん凄く可愛いんだもの」

「お前も普通に可愛いけど」

「若菜ちゃん、可愛いのレベルが違うんだよ」

大輝の隣の席の女子：

「なによ、ほんと頭にくるわね」

大輝：

「お前、ひょっとして、ヤキモチをやいてるのか？」

大輝の隣の席の女子：

「やだ、ヤキモチなんかやいてないわよ」

「大輝のば～か」

☺

そしてこれは、とある日の朝礼での事です。

教頭：

「来週の火曜日は、モアレ検査の日です」

「今年は、教育実習生にやって貰います」

「男子の分は、早乙先生にお願いします」

「この後、保健室に行って、手順を聞いて来る様に」

☺

私は保健室に行って、モアレ検査の手順の説明を聞きました。

そしてこの手順を聞いて、ある勘違いが大失敗の原因となるのです。

☺

サンプル版はここ迄です。

・その失敗の原因となったのは何か？

・そして、男子のモアレ検査当日の様子。

・失敗の責任を、どうやって取ったのか？

この続きは、製品版でお楽しみ下さいませ。